

# 教職員の働き方改革プラン2024

(◎:新規取組 ○:拡充 ・:継続)

現状 ●県立学校において長時間勤務を行っている教職員の割合【月45時間超】R1:41%→R5:19% ※最繁忙月(5月)

課題 ●職場環境の改善による教職の魅力回復  
●ICTの活用等の新しい働き方の定着

対応

基本目標 「時間外在校等時間が月45時間・年360時間を超える教職員ゼロ」を目指す

重点取組 ・学校行事等の業務の継続的な見直し、業務の偏りの解消  
・ICTの活用やチーム学校の推進、部活動改革の推進  
・「働き方改革」と「ICT教育」の一体的な推進

## 1 長時間勤務・多忙化解消等の働きやすい環境づくりの取組の推進

### 勤務時間管理の徹底と勤務時間を意識した働き方の推進

- ・退勤時刻を超える場合の申告の徹底及び上限時間を超えた場合の事後検証の実施
- ◎ 令和7年4月からの年次休暇の取得期間の変更(暦年単位→年度単位)に向けた制度周知
- ◎ 令和7年4月から1年単位の変形労働時間制の導入に向けた制度周知
- 夏季休業中の学校閉庁日の拡大(2日間→3日間)

### 業務内容の不断の見直し

ICTの活用

- ・高等学校入学者選抜への入試用デジタル採点システムの活用
- ・高等学校入学者選抜のWEB出願システムの運用
- ・県立特別支援学校への校務支援システムの導入
- ◎ 事務局から学校にメール送付する文書をグループウェアに掲載
- ICTの有効活用に向けた研修の充実

### 部活動指導に係る負担軽減

部活動改革

- ・部活動の在り方の見直し
- ・部活動ガイドラインの遵守徹底と部活動指導員等の配置
- ・学校規模に合わせた部活動数の適正化の推進

### 学校を支える体制の整備

チーム学校の推進

- ・業務アシスタントの活躍をまとめた事例集の活用と研修による支援体制の充実
- ◎ 教職の魅力化促進となり手の確保(教員採用試験の前倒し等)

## 2 ハラスメントとメンタル不調等の速やかな察知と解決

### ハラスメント等の速やかな察知と解決

- ・全職員向けのハラスメント防止研修の実施
- 電話相談窓口に加えて専用メールフォームでも相談受付

### メンタル不調等の速やかな察知と解決

- ・ストレスチェックの実施の徹底、相談窓口の活用促進等

## 3 働きやすい環境づくりに向けたマネジメント力向上と組織体制の確立

### 管理職等のマネジメント力の向上

- マネジメント能力やリーダーの資質向上に関する研修の実施と対象拡大

### 学校の指導・運営体制の強化・充実

- ◎ 自ら学び続ける教職員の支援
- コミュニケーションやコーチングスキルの向上に向けた研修の充実
- ・若手教員をサポートする体制の充実(初任者研修等の充実)
- ・若手の手本となるベテラン教員の確保(暫定再任用教諭への手当支給)

## 4 市町村教育委員会の取組に向けた支援・働きかけ

### 令和6年度の重点項目

- ・R5年度からの休日部活動の段階的な地域移行に向けた支援・働きかけ
- ・教職員の業務量の適切な管理の促進(県内市町村での100%実施)  
(①客観的手段による勤務時間の把握、②退勤時刻(午後7時以前)の設定、③退勤時刻を超過する場合の勤務内容の申告の徹底)

### 県の財政的支援・県事業による支援

- チーム学校の推進のための人材配置支援(スクサポ、不登校対応学習指導員等)
- 教職の魅力化促進となり手の確保(教員採用試験の前倒し、新規採用教員に対する奨学金返還支援等)【一部再掲】
- 休日部活動の段階的な地域移行に向けたガイドラインに基づく支援
- ・若手の手本となるベテラン教員の確保(暫定再任用教諭への手当支給)【再掲】
- ◎ 自ら学び続ける教職員の支援、研修主事等をサポートする出前講座の実施【一部再掲】